



ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>



第19回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（広島県）開催について.....	1
令和8・9年度 学術部門員募集.....	2
広島臨床検査 学術論文投稿の案内.....	4
【ご案内】広島地区レクレーション.....	5
【お願い】呼吸機能検査に関する実態調査アンケート.....	6
令和7年度 第45回 広島県臨床検査精度管理向上研修会.....	7
【報告】第43回 広島県医学検査学会.....	8
第43回 広島県医学検査学会 優秀演題賞を受賞して.....	11
研修会.....	12

## 第19回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（広島県）

開催日時 令和8年5月31日（日）9:00～16:30（受付開始8:30～）  
場所 広島市医師会看護専門学校 広島市西区観音本町1丁目1番1号  
募集人数 72名  
受講料 15,000円  
参加資格 臨床検査技師免許取得者・Webを用いたオンデマンド方式での基礎研修700分修了者  
申込開始日 令和8年3月1日（日）～令和8年4月30日（木）又は定員になり次第終了

### 申込方法

1. 指定講習会の受講申し込みは「臨床検査技師タスクシフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会の案内」画面から「受講申込方法」の該当者欄を確認し「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。
2. 指定講習会受講申し込みは、全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行って下さい。
3. 「クレジットカード決済」「払込票方式決済（コンビニまたは郵便局）」どちらも実技研修開催日の10日前までです。申し込み後、受講料の振り込みの完了が確認されない場合、講習会に参加できません。  
振込票方式決済は日数がかかりますので、早めの申し込みをお願いいたします。
4. 指定講習会当日は、必ず受講票を各自印刷の上、必ず写真を貼付しご持参ください。

- 5, 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。
- 6, 駐車場は、会場隣にあります。(無料)
- 7, 会場の広島市医師会看護専門学校への問い合わせはご遠慮ください。問合せは実務担当責任者までご連絡ください。

一般社団法人 広島県臨床検査技師会  
実務担当責任者 森田益子  
〒730-0013 広島市中区八丁堀 6-10 グレイスビル 801号  
電話番号：082-502-6011 FAX：082-502-6031

## 令和8・9年度 学術部門員募集

平素は、広臨技の活動におきましてご協力ありがとうございます。

令和8・9年度の学術部門員を募集します。募集要項を確認の上、奮ってご応募ください。

**全部門で新規部門員を大募集**しておりますが、特に、下記部門（部門員の任期満了者が多く改編時期）をご担当の皆様、一緒にステップアップしていきましょう。

### 【遺伝子・染色体部門】

部門を問わず遺伝子検査の重要性は高まるばかりですが、一緒にスキルアップしませんか？  
病理細胞、微生物、血液、輸血など分野を問わず興味のある方、情報共有していきましょう。

### 【病理細胞部門】

病理・細胞分野に興味のある皆さん、知識の向上・スキルアップを目指して一緒に学術活動  
しませんか。  
若手の方も、意欲のある方も大歓迎です。病理細胞部門を一緒に盛り上げていきましょう。

### 【選任に関して】

各部門長および学術部長の推薦後、理事会の承認をもって選任されます。  
運営上の都合により応募者全員が選任されるとは限らない事をご了承ください。

### 【申込方法】

日臨技生涯教育研修履修証明書（日臨技HPの会員情報・行事履修歴/証明書・履修証明書PDFボタンよりダウンロード）あるいは生涯教育修了書のコピーと下記申込用紙を同封の上、下記の申込先に郵送にて申し込みください。

注）生涯教育研修報告書については、基礎教科60点以上+専門教科140点以上=200点以上に満たない場合も、必ず同封してください。選考の際、参考資料とさせていただきます。

## **【締切】令和8年3月31日 火曜日 消印有効**

### 【申し込み先】

〒730-0013  
広島市中区八丁堀 6-10 グレイスビル 801号  
一般社団法人広島県臨床検査技師会  
令和8・9年度 学術部門員応募係  
[TEL:082-502-6011](tel:082-502-6011)

問い合わせ先：広島市立北部医療センター安佐市民病院 河野浩善

TEL: 082-815-5211 (内線4037)

E-mail: [kounodesukedo@yahoo.co.jp](mailto:kounodesukedo@yahoo.co.jp)

## 令和8・9年度 学術部門員 応募用紙

ふりがな										
氏名										
所属施設										
所属施設住所										
連絡先	TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____									
技師歴	_____ 年									
希望領域	希望の領域に○をしてください。(1つのみ)  <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1.生物化学分析部門</td> <td style="width: 33%;">4.臨床微生物部門</td> <td style="width: 33%;">7.染色体・遺伝子部門</td> </tr> <tr> <td>2.臨床一般部門</td> <td>5.輸血細胞治療部門</td> <td>8.臨床生理部門</td> </tr> <tr> <td>3.臨床血液部門</td> <td>6.病理細胞部門</td> <td>9.臨床検査総合部門</td> </tr> </table>	1.生物化学分析部門	4.臨床微生物部門	7.染色体・遺伝子部門	2.臨床一般部門	5.輸血細胞治療部門	8.臨床生理部門	3.臨床血液部門	6.病理細胞部門	9.臨床検査総合部門
1.生物化学分析部門	4.臨床微生物部門	7.染色体・遺伝子部門								
2.臨床一般部門	5.輸血細胞治療部門	8.臨床生理部門								
3.臨床血液部門	6.病理細胞部門	9.臨床検査総合部門								
現在担当している検査										
応募理由										

所属長の許可	
学術部門員に選出された場合は、広島県臨床検査技師会学術活動への参加を許可する。	
<p>応募条件</p> <p style="text-align: center;"> <span style="margin-right: 150px;">氏名</span> <span>印</span> </p>	

**1または2を満し、3の許可が得られたもの**

1. 生涯教育修了者（注1）または生涯教育修了書取得者（5年以内の取得）  
注1) 基礎教科60点以上+専門教科140点以上=200点以上
2. 研修会・学会での発表経験者（学会は問いません。発表未経験の場合は研修会名・学会名の欄に【無し】を記入）
3. 選任後、円滑に技師会活動に参加していただくために所属長（技師長あるは直属の上司）の許可が必要です。

研修会名・学会名	発表演題名

## 広島臨床検査 学術論文投稿の案内



### ■ 申し込み締め切り:令和 8 年 5 月 22 日(金)必着

※ 「広島臨床検査」投稿規定( 広臨技 HP / 広島臨床検査 Vol.14 記載)を熟読いただき

「投稿承諾書」

「誓約書・同意書」

「利益相反申告書」

投稿論文(テンプレート使用)を

学術誌編集委員代表メール: [hant\\_jimu@hiroringi.or.jp](mailto:hant_jimu@hiroringi.or.jp) ファイル添付し申込ください。

各種様式やテンプレートは広臨技 HP よりダウンロードできます。

※ 投稿論文は Word 入力体裁テンプレート 2010[H-template\_word2010](2026 年 2 月版)を使用し定型での提出をお願いします。

広臨技 HP より最新版をダウンロードしてください。(2026 年 2 月版)

※ 申込受付後、学術誌編集委員会より受付のご連絡をいたします。5 日以上経過しても連絡がない場合は、[info@hiroringi.or.jp](mailto:info@hiroringi.or.jp) (広臨技事務一般メール)までお問合せください。

●執筆に際して…

一般社団法人広島県臨床検査技師会は、当会会誌として ISSN 登録を行い学術誌「広島臨床検査」を発刊しており、インターネット文献検索「メディカル・オンライン」、「医学中央雑誌」にも登録されています。

●●●●● ご不明な点などは学術誌編集委員会までお問い合わせください。 ●●●●●

問い合わせメールアドレス : [hant\\_jimu@hiroringi.or.jp](mailto:hant_jimu@hiroringi.or.jp)  
(一般社団法人広島県臨床検査技師会 学術誌編集委員会)

## 【ご案内】広島地区レクリエーション

今年度も広島地区レクリエーションを開催致します！

昨年は久しぶりのカープ観戦としましたが、悪天候による中断が多く、少し残念な観戦となりました。もっとしっかり野球観戦をしたいという気持ちがうずうずしているのではないのでしょうか。今年は BBQ を楽しみながら応援してみませんか？

カープを応援するとともに、会員相互の親睦と意見交換を目的に行います。奮ってご参加いただきますよう、ご案内いたします。

**【日時】 2026年5月3日（日）13：30 試合開始 中日ドラゴンズ戦**

**【開催場所】** Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島

**【席種】** すごいびっくりテラス

**【対象者】** 広島地区会員（旧西部地区含む）、賛助会員  
ご家族連れでの参加もお待ちしております！（3歳から有料となります）

**【参加費】** 広島地区会員 7500円 補助あり 賛助会員 8500円  
（食事・ソフトドリンク込み）※お酒類は各自でお願いします。

**【申込期間】** 2025年3月8日（日）12：00 ～ 4月17日（金）12：00  
**※先着順**となりますので、あらかじめご了承ください。  
定員になり次第、締め切らせていただきます。

**【申込み先】** 広臨技ホームページ、イベントカレンダーより事前登録してください。

**【募集人数】** 60名

**【注意事項】** 広島地区（旧西部地区を含む）の方は必ず会員番号の入力をお願いいたします。  
入力がない申込者には助成がありません。

・チケット配布、集合時間、集合場所等の詳細については別途参加者にお知らせします。

問い合わせ先：広臨技理事 塔村亜貴（広島赤十字・原爆病院）

メールアドレス：acchafun1101@gmail.com

## 【お願い】呼吸機能検査に関する実態調査アンケート

この度、広島県臨床検査技師会 生理検査部門におきまして、「呼吸機能検査における実態調査アンケート」を企画いたしました。つきましては、アンケートの趣旨にご賛同の上、多くの会員の皆様にご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

### 【アンケートの趣旨】

近年、ISO 15189 認定取得の普及に伴い、生理検査分野における精度管理の意識が高まっており、ISO 15189 認定取得の有無にかかわらず、精度管理は常に行われなければなりません。特に、呼吸機能検査の精度管理は、検査結果の信頼性を担保するために重要です。精度管理の不備は、患者の不利益（診断の遅延や誤診、不適切な治療など）につながりかねません。現在、広島県における精度管理の実情につきましては、十分に把握されていない状況です。そこで、今回のアンケート調査を実施することで、検査現場の実態を明らかにし、精度管理の改善につなげたいと考えております。

### 【目的】

広島県内における呼吸機能検査の現状を把握し、県内の呼吸機能検査精度の質向上につなげること。

### 【対象施設】

広島県内全ての施設（会員施設）

※呼吸機能検査を行っていない施設含む

### 【実施期間】

2026/2/1～2026/3/10

### 【アンケート方法】

[呼吸機能検査に関する実態調査アンケート－フォームに記入する](#)

※各施設の代表者の方1名にご入力いただきますようお願い申し上げます。

※ご回答いただいた内容の集計結果につきましては、今後の研修会や学会等での報告、ならびに論文投稿等に活用させていただく場合がございます。その際には、個人や施設が特定されることのないよう、十分に配慮の上で取り扱わせていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 【お問い合わせ先】

広島県臨床検査技師会 生理検査部門員 岡野典子

広島大学病院 電話：082-257-5547（生体検査部門受付）

メールアドレス：nokano@hiroshima-u.ac.jp

## 申込は終了いたしました。

【日時】令和8年3月15日（日）13：30～16：30

【場所】広島県医師会館 1階ホール・Web併用

### 第53回精度管理調査結果の評価・解説

- (1) 生化学・免疫：松川 裕司 技師（広島大学病院）
- (2) 血液：塔村 亜貴 技師（広島赤十字・原爆病院）
- (3) 輸血：黒島 眞太郎 技師（県立二葉の里病院）
- (4) 尿定性：渡邊 隆徳 技師（安佐市民病院）
- (5) フォトサーベイ
  - (一般)：渡邊 隆徳 技師（安佐市民病院）
  - (病理)：森 智紀 技師（広島大学病院）
  - (細胞)：和田 弘輝 技師（福山医療センター）
  - (血液)：河野 浩善 技師（安佐市民病院）
  - (生理)：中迫 祐平 技師（広島赤十字・原爆病院）
  - (微生物)：池田 光泰 技師（JA広島総合病院）
- (6) 遺伝子：湊田 比呂志 技師（広島赤十字・原爆病院）

### ・ 特別講演

「当院における新型コロナ後遺症外来の実際」

吉島病院 総合内科・総合診療科 医長 岸川 暢介 先生

【生涯教育点数】基礎 20 点

【問い合わせ先】

広島大学病院 森本 隆行（メールアドレス：[tm1207@hiroshima-u.co.jp](mailto:tm1207@hiroshima-u.co.jp)）

## 【報告】第43回 広島県医学検査学会

令和8年1月31日(土)～2月1日(日)に第43回 広島県医学検査学会が広島YMCA国際文化センターにて現地開催されました。2日間開催の今回の学会テーマは「未来へ備える臨床検査～地域とともに～」とし、専門性の高い一般演題だけでなく、災害関連の講演も含まれました。

1日目は会員向け情報共有の場「集まれ広臨技」が開催されました。はじめに広島県臨床検査技師会会長の米田登志夫会長による、広島県臨床検査技師会の災害対策マニュアルの講演がありました。災害時におけるDVT検査への介入や県との協定締結など、災害医療における臨床検査技師の具体的な関わりが示され、今後の研修会開催を通じた体制強化についても報告がありました。

次に広島市消防局 広島市中央消防署警防課 藤谷智先生より発災時の初動・連携体制等について講演がありました。緊急連絡先の説明や震度とマグネチュード、波浪と津波の違いなど基礎的なものから、南海トラフ地震、災害対策、発災時の行動について、分かっているようで分かっていないような所まで、関心深い内容でした。なかでも南海トラフ地震が発生すると自分たちの住む地域まで津波はどのくらいでどの程度のものなのか、様々なデータから予測したものが、広島市までは津波到着が約4時間ということでした。長いように感じますが、倒壊している家屋や道路状況、精神状態などを考えると短いようにも感じました。防災カバンを用意や発災時の避難場所・経路の確認などの災害

対策だけでなく、自分の命を守る行動を知っておく大切さを再認識しました。

1日目の最後には懇親会が開催されました。新型コロナウイルスの影響により、今回はなんと6年ぶりという事で気合の入った催しも行われました。大ヒット映画『国宝』の再現が見られるとは・・・。参加されていた会員・賛助会員は常



時笑顔で相互の親睦が深まる有意義で楽しい時間でした。

2日目は専門性の高い一般演題に加え、非会員の市民の方も参加できる市民講座が開催されました。一般演題では各施設で遭遇した症例報告だけでなく、時間をかけてデータを収集し解析したものまで幅広い内容でした。

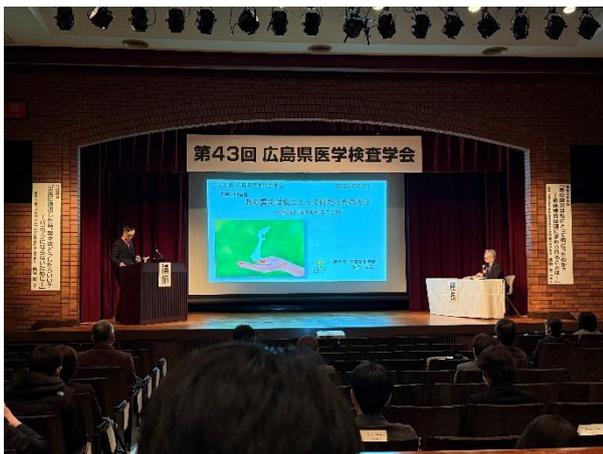
市民講座では広島県臨床検査技師会副会長 樫山誠也副会長による「臨床検査技師について」。臨床検査技師とはどのような職業なのか市民の方へ向けた分かりやすい内容で、白衣を着て壇上に上がっている姿が印象的でした。

また1日目に引き続き、広島県臨床検査技師会会長 米田登志夫会長による、「災害に対する広島県臨床検査技師会の取り組み」について講演がありました。1日目とは異なり医療に従事していない方でも分かりやすい内容でした。災害時に私たち臨床検査技師がどのように関わっているのか、どのような取り組みをしているのか、理解していただけたと感じました。

そして、今回の市民講座では北陸大学大学院 医療保健学研究科 研究課長教授 油野友二先生より「あの震災は私にとって何だったのか? ～臨床検査技師に求められることは～」と題し、



自身が経験された能登半島地震での写真や映像を通して講演されました。油野先生は帰省中の珠州市で被災され、地震発生前から直後、現在の状況など経験者だからこそ語ることでできる内容に息をのみました。発災前から能登の人口減少は進み、臨床検査技師を含む医療スタッフ不足が問題とされている中で、発災後は避難生活の中で従事困難となり、さらに問題は進行。震災に限らず、日本の人口減少が年々問題となる中で、我々に求められることは、臨床検査技師として更なる質の向上に向け、知性と感性が必要とお話されていました。知性は知識を補填することで補うことが可能ですが、検査データなどに“違和感を感じる”ことのできる感性を高めるのは日々の習慣であるという内容に臨床検査技師という専門職としての姿勢を改めて見つめ直すことが出来ました。そして、最後のスライドは実際に油野先生が被災された道路の



写真でした。並んでいた家屋はなく、当たり前のような日常が地震によって一変する、災害の現実を突きつけられる一枚でした。



今回、2日間に渡って開催された第43回広島県医学検査学会ですが、会員262名、賛助会員16名、市民2名、集まれ広臨技には75名の参加がありました。学会を通して臨床検査技師としての在り方を考えることができる2日間になったのではないのでしょうか。臨床検査技師として、人として、いつ起こるか分からない災害にどう行動が出来るのか。臨床検査技師の感性を育てるのは日々の習慣であるという油野先生の言葉を胸に臨床検査技師として成長し続けたいと思いました。

最後に本学会の企画・運営をしてくださった関係者各位にお礼申し上げます。

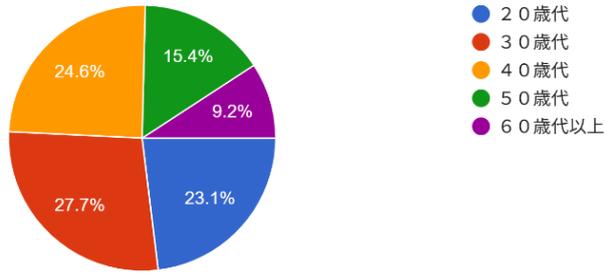
(広報部 橋本 未夢)



## 第 43 回広島県医学検査学会 広報部アンケート集計結果

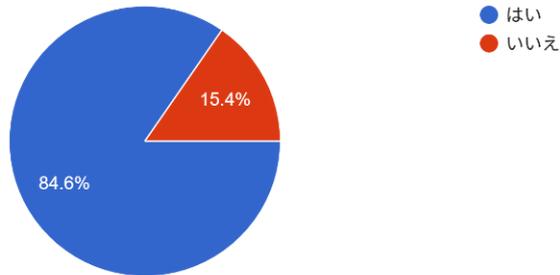
### 年齢

65 件の回答



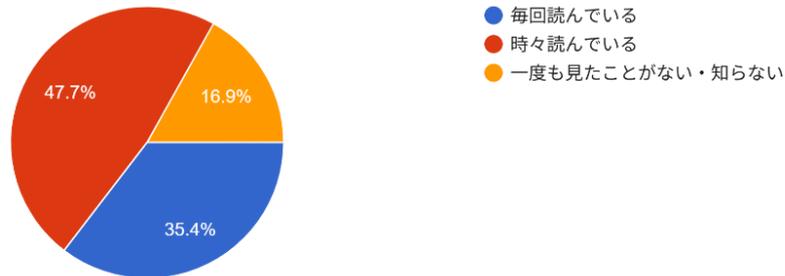
### 広島県臨床検査技師会 広報部が作成している『速報』を知っていますか？

65 件の回答



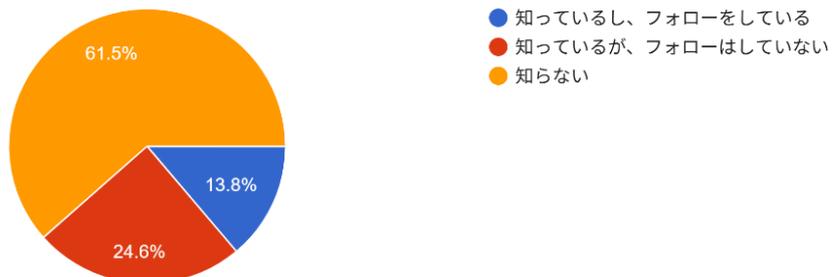
### 『速報』をご覧になったことがありますか？

65 件の回答



### 広島県臨床検査技師会 公式Instagramがあることを知っていますか？

65 件の回答



## 第 43 回 広島県医学検査学会 優秀演題賞を受賞して

この度は第 43 回広島県医学検査学会「乳がん RFA 後の腫瘍生存評価における NADH 染色の運用と実際」において優秀演題賞を受賞させていただき大変光栄に思っております。

臨床検査技師になって 1 年目で学会発表の機会をいただき、さらに初めての発表で賞をいただけたことはとても有り難く、嬉しい気持ちでいっぱいです。本演題の作成にあたり、ご指導いただきました先生方、サポートして下さった先輩方に心より感謝申し上げます。また、学会では他分野の発表を聴講し、多くの学びを得るとともに、他部署の先輩や他施設の方々との交流を深めることもでき、大変有意義な時間となりました。

本演題で発表させていただいた乳がんラジオ波焼灼療法 (RFA) は、早期乳がんに対する新しい治療の一つとして今後の普及が期待されている一方で、治療効果判定として用いられる腫瘍細胞生存評価の方法はいまだ十分に確立されていないのが現状です。実際に当院での運用においても多くの課題が残っており、臨床検査技師の立場から関与できる点や更なる検討を要する点も多くあると認識しました。また、RFA 治療は乳腺外科、放射線科、病理診断科など多部署が連携して成り立つ治療であり、その中で臨床検査技師が果たす役割の重要性も改めて実感しました。加えて、本発表の目的の一つとして、当院における腫瘍細胞生存評価の実際や運用、課題などを他施設と共有することを意識してきました。本演題が情報共有のきっかけとな

広島市立広島市民病院 臨床検査部 川波由歩

り、乳がん RFA 治療の導入や運用について検討する際の一助となれば幸いです。

今後とも他部署や他施設との連携・情報共有を大切にしながら、RFA 治療後の腫瘍細胞生存評価をはじめとした運用の改善に関わっていきたいと考えております。また、今回の受賞を励みに、今後とも日常業務一つひとつに真摯に向き合いながら研鑽を重ねるとともに、学会やセミナーへ積極的に参加し、専門性の向上にも努めていきたいです。

最後に、この度審査していただいた先生方ならびに学会実行委員の皆様にご心より御礼申し上げます。



# 研修会

## 第1回 臨床血液部門

【テーマ】 令和7年度広島県臨床検査血液部門精度管理報告会&第1回臨床血液部門研修会  
破砕赤血球の目合わせと人間の行動特性から血液学検査を学ぼう！

【日時】 2026年5月16日(土) 14:00～16:30

【会場】 広島市立広島市民病院 10階講堂

【内容】 14:00～14:10 令和7年度血算部門解説（広島県臨床検査精度管理調査）  
塔村 亜貴 広島赤十字・原爆病院

14:10～14:40 令和7年度血液フォトサーベイ解説（広島県臨床検査精度管理調査）  
河野 浩善 広島市立北部医療センター安佐市民病院

14:50～15:20 破砕赤血球の目合わせをしましょう！  
木村 充 中国労災病院

15:30～16:30 人間の行動特性から学ぶ血液学検査  
～責任を自覚し、教養を深め、人格を高める～  
後藤 文彦 NTT 東日本関東病院

【リンク先】 <https://hiroringi.or.jp/events/event/令和7年度広島県臨床検査血液部門精度管理報告会/>



広報部連絡・専用E-Mail < [koho@hiroringi.or.jp](mailto:koho@hiroringi.or.jp) >

次号速報の原稿〆切は 3月15日です